

素敵な人生 素敵なパートナー

「一度きりの人生を自分らしく」



男女共同参画推進懇話会委員
米本千紗子
(女性連絡協議会
まちねっと“セラヴィ”)

わたしが所属している「女性連絡協議会まちねっと“セラヴィ”」は、各種団体の女性の代表で構成されています。会の皆さんは自分らしく生きています。会の方たちは自分らしく生きています。家庭では家族を支え、農業・酪農・各種事業等に従事し、その傍ら、団体での活動・地域づくり・各種委員・趣味・ボランティアにと励んでいらっしゃいます。このように自分らしく生きていきたいと思っている女性は、世

の中にたくさんいると思います。しかし、さまざまな事情から、不本意な生き方を強いられている女性も少なくないのではないのでしょうか。男女が互いに尊重し合い、個性を認め合い、互いの意識を改革し、男女とも自分らしく生きていける社会。そして、女性が社会進出し、安心して子育てできるやさしい社会をつくりあげることが大事だと思います。

また、そのような環境で育った子どもたちは、次の世代としてしっかり育っていくことと信じます。そのためにも、市・市民・企業・地域が一つになって男女共同参画に取り組むことが不可欠です。



Bobby Fujimoto
(ボビー藤本)
出身地：ハワイ ホノルル

ALTとして
市内各学校で子ども
たちに英語を教えています

ちょっと

CHAT time

I really look forward to March in Japan. It is the end of a long, cold winter and the beginning of spring. It is also the end of a busy year and the start of a hopeful new year. I especially like March because it is when the cherry blossoms bloom. In Hawaii, we can enjoy many kinds of tropical flowers all year long, but we don't have cherry blossoms.

It is only a short time, but I look forward to it every year. The pink and white petals dancing in the breeze is really beautiful. When I think of cherry blossoms it brings to mind images of peace, beauty, and happiness.

Last year, I heard two Japanese people talking about the cherry blossoms. One of the two said, "What is the purpose of cherry blossoms?" They don't produce fruit and they die very quickly. They are not very useful at all.

The other replied, "Yes, but do all things have to be useful?" Sometimes, we should just enjoy things in its season. Cherry blossoms are just for a short time, so all we need to do is enjoy it. All we have to do is just appreciate it for its beauty. That is the purpose.

I thought this was exactly like education. Sometimes, we don't know why we have to learn things. Sometimes, the subjects we learn won't be useful to us at all. It doesn't have to be useful. We should just appreciate it for its beauty.

わたしは日本での3月を本当に楽しみにしています。3月は、長くて寒い冬の終わりと春の始まりです。また忙しい1年の終わりと希望に満ちた新年度の始まりです。桜の花が咲く時でもあるので、特に3月が好きです。ハワイでは、多くの種類の熱帯の花を一年中楽しむことができますが、桜の花はありません。

短い間だけど、毎年桜の花を楽しみにしています。そよ風で揺れているピンクや白の花びらは本当に美しいです。桜の花を考えると、それは平和、美しさ、幸福のイメージがあります。

昨年、2人の日本人が桜の花について話しているのを聞きました。「桜の花の目的は何ですか？」と1人が言いました。「桜には果物はなりません。そしてすぐに散ってしまいます。それほど役に立つわけではありません。」

「全ての事が役に立たなければなりませんか？」ともう一人が返答しました。「わたしたちはただその季節を楽しむべきです。桜の時期は短いですが、わたしたちはただそれを楽しみます。またその美しさにただ感謝します。それが桜の目的です。」

わたしは、この話が教育に似ているなあと思いました。わたしたちは、なぜある事を学ばなければならないのか理由がわからないときがあります。その学んだ教科が全く役に立たないときもあります。それは役に立たなくてもいいのです。わたしたちはただその教科のすばらしさに感謝すべきなのです。

Q 交通費や昼食代などは支給されますか？



A 日当、交通費、宿泊費は必要に応じて支払われます。

裁判所に来ていただいた日数に応じて日当や交通費が支給されます。また、裁判所から家が遠いなどの理由で宿泊しなければならない場合には、宿泊料も支払われます。裁判員候補者として裁判所に来たものの、最終的に裁判員に選ばれなかった人についても同様です。
なお、日当の具体的な金額は、裁判員候補者は、1日あたり8000円以内、裁判員および補充裁判員に選ばれた人は、1日あたり1万円以内となります。



Q 裁判員は何日間ぐらい裁判に参加するのですか？



A 通常、数日間程度と見込まれています。

実際に裁判員として裁判所に来ていただく日数は、それぞれの事件の内容により異なりますので、一概にはいえません。しかし、裁判員裁判では、法廷での審理を始める前に、裁判官、検察官、弁護人の三者でポイントを絞ったスピーディーな裁判が行なわれるように、事件の争点や証拠を整理し、審理計画を明確にするための手続(公判前整理手続)が行なわれます。また、できるだけ連日的に開廷することになっていきますので、約7割の事件は3日間以内で終わると見込まれています。



裁判員制度に関するお問い合わせは……
熊本地方裁判所 ☎325-2121